



GPWU Reunion since 1999

## 同窓会幹事会及び総会議事録

### 同窓会 平成24年度幹事会

日 時 : 平成24年5月26日（土） 10：30 ~ 11：30  
場 所 : 群馬県立女子大 新館6F会議室  
出席者 : 卒業生 24名

### 同窓会 平成24年度総会

日 時 : 平成24年5月26日（土） 13：00 ~ 13：50  
場 所 : 群馬県立女子大 新館6F会議室  
出席者 : 卒業生 20名

### 以下協議事項及び総会決議事項

#### <議事>

\* 平成23年度活動報告・会計報告・会計監査報告について（総会承認済）

- 書記、会計、監事により、報告、承認を受けた。（別紙参照）

\* 平成23年度活動予定・予算案について（総会承認済）

- 書記・会計により提案、承認を受けた。（別紙参照）

\* 支援金について

- 支援金の今後の展開について意見が出された。

- ・ 金額も大きいため、公募制にした方がより公平ではないか。  
・ 学生の活動のチャンスを広げたり、プレゼンの経験として挑戦してもらえたりする意味でも選考委員会を設置して選考してほしい。  
・ 紫桜賞も同様に、学生の認知度が低い。今後、学友会と連携したり、ゼミなどで告知してもらったりするなど周知を工夫したらどうだろうか。  
以上のお意見を踏まえて今後の検討事項とする。

\* 懇親会について

- 会長より、懇親会の開催頻度について4年毎の開催について検討してはどうかと提案された。

- 幹事から以下のようないい意見がだされた。  
・ 4年毎の開催で妥当である。  
・ 被災した同窓生の参加優遇や、学生の参加なども検討したらどうか。  
・ 先生方へ参加をお願いするべきである。  
・ 通知に期代表の勧誘文を添えたり、先輩との語らいなどの企画を検討していくと参加する付加価値がある。

- ・「県女ナビ」との連携をしたり、謝恩会で同窓会の紹介をしたりして卒業したばかりの学生へのアピールを強化してはどうか。

今後、協力者を募りながら、発信方法を考え、検討していく事がいくことが確認された。

\*役員数と任期について

- 会長より、役員の任期は2年だが、懇親会の開催が4年ごとになると見直しが必要になるため、今後の検討事項と提案された。また、幹事に発送作業など役員の補助してほしいと依頼があった。

<その他>

\*活動支援金の納入について

- 納入方法を会費と分けてほしいという意見があつたが、会計の処理上、同一書面での確認が都合がよい。従来の方法でお願いしたい。

\*卒業預かり金の対応について

- 図書館への寄付で承認がとれたが、事務局より備品の寄付という要望が出された。検討した結果、再度、承認をしていただく方法で該当学年に呼びかけることとした。

以上が幹事会（総会での決議事項を含む）の内容となります。

何か良い案や意見等ありましたら、ご連絡いただければと思います。よろしくお願ひいたします。

平成24年 6月吉日

群馬県立女子大学同窓会

会長 野村 留美子